



タイトル Title	参考資料
著者 Author(s)	
掲載誌・巻号・ページ Citation	歴史文化に基礎をおいた地域社会形成のための自治体等との連携事業,4 (平成17年度事業報告書) :187-199
刊行日 Issue date	2006-03-31
資源タイプ Resource Type	Presentation / 会議発表用資料
版区分 Resource Version	publisher
権利 Rights	
DOI	
JaLDOI	
URL	http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/81002243

参考資料

新宮町閉町記念特別展示「ふるさとの歴史文化遺産」

会 期 : 平成 17 年 9 月 24 日 (土) ~ 30 日 (金)
 場 所 : しんぐう総合センター内 歴史資料センター
 開催機関 : 新宮町・新宮町教育委員会共催、神戸大学文学部地域連携センター協力

はじめに

昭和 26 年 (1951)、西栗栖・東栗栖・香島・越部の 4 か村と新宮町が合併し、新しい「新宮町」の誕生を喜び合った日から、はや 54 年の月日が流れました。そしてきたる平成 17 年 10 月 1 日、新宮町は「たつの市」へと新しく生まれ変わります。

本展は、『播磨 新宮町史』の資料調査等で新たに判明した成果をふまえ、これまでの新宮町の歴史をふりかえり、ふるさとに残る歴史文化遺産を時代分野ごとに紹介します。

この展示を通じて、ふるさと「新宮町」をあらためて見直し、より関心を深め、次の世代へと語り継いでいただければ幸いです。

最後になりましたが、本展開催にあたりご協力いただきましたみなさまには厚くお礼申し上げます。

問合せ先 新宮町教育委員会 文化財係

〒679-4392 兵庫県揖保郡新宮町宮内 16 TEL(0791)75-5450 FAX(0791)75-0353

※10月1日～ たつの市教育委員会 新宮教育事務所 文化財係 〒679-4392 兵庫県たつの市新宮町宮内 16

展示品リスト

*種類の凡例 パ=文字・図表パネル、写=写真パネル

区分	テーマ	内容	種類	
古代	『播磨国風土記』の世界	1 揖保の地名のいわれ	播磨国風土記 揖保里粒丘条	パ
			播磨国風土記の写本 揖保郡条の町域部分	写
	2 「いいぼ」から「いぼ」へ	和名類聚抄		パ
			『和名類聚抄』にみえる郷の分布	写
			嵯崎の磨崖仏	パ
	3 嵯崎の屏風岩	播磨国風土記 越部里御橋山条		パ
			嵯崎の屏風岩	写
			古代の刻みハシゴ (京都府加悦町の古墳公園)	写
			「八丁の岩橋」の頂上付近 (加古川市)	写
			丹後の天橋立	写
	4 飯盛山伝承	播磨国風土記 香山里飯盛山条		パ
			宮内の天神山	写
			馬立の山の神の祠	写
			加西市豊倉町の飯盛山	写
			奈良市飯守町の飯守山	写
		龍野市揖西町小犬丸の飯盛山	写	
		香川県丸亀市の飯野山	写	

中世	町域にあった荘園 ー越部荘ー		
	1 越部荘の成立	藤原俊成処分状断簡	写
		定家・俊成百人一首	
		越部荘相伝関係系図	パ
	2 少年藤原定家と越部荘 ー思い出のなかの越部荘ー	明月記	写
	城山城と嘉吉の乱		
	1 城山城の築城	学衆方国下用注文	パ
		城山城推定復元図・縄張図	パ
	2 戦争への備え	学衆方年貢等散用状	パ
	3 城山城の籠城戦ー嘉吉の乱ー	建内記	パ
		亀山から明石海峡をのぞむ	写
	4 城山落城後の戦後処理	室町幕府奉行人奉書	パ
		焼けこげた土と米	写
	新宮町に花開いた中世の宗教文化ー禅宗と時宗ー		
	1 中国の僧、城禅寺の額に字を入れる	摩訶師子吼集	パ
		本邦禅林宗派	パ
		梅岳寺の無縫塔	写
	2 千本村出身の名僧天隠龍沢	大吕院略記	パ
		「大吕院」扁額	写
		六道珍皇寺外観	写
	3 鶯崎生まれの時宗僧国阿	双林寺縁起	パ
		鶴嘴山から鶯崎集落をのぞむ	写
	平野村・大屋村の水論史料 4		
近世	絵図にみる近世の新宮		
	絵図	正保播磨国絵図	
		千本宿・鶯崎宿駅争論絵図	
		宮内村絵図	
		興聖寺境内図	
		大屋村絵図	
		測量方通行につき道筋委細書上	
		西鶯崎駅の街道沿いの絵図	
近現代 1	近代の偉大な先人たち		
	田峰樺吉	田峰樺吉肖像写真	写
		門人姓名帳	
		結社の呼びかけ（檄章）	
		郷里の政治状況を問い合わせた書簡	
		選挙の不結果を詫びた書簡	

近現代1	大上宇市	大上宇市肖像写真	写
		第1回国勢調査の準備資料	
		篠首村関係資料 4点	
		香嶋山水	
		大正拾参年旱魃記	
		大水荒記	
		気象関係資料 3点	
		大上宇市のスケッチ 3点	
近現代2	昭和と平成の大合併		
	昭和の合併	合併推進ビラ	
		合併調印書	
		昭和の合併関係史料 2点	
		合併関係新聞記事 2点	パ
	平成の合併	合併協議会だより 全14号	
		合併協定書	
		廃置分合の官報	
考古	新宮町の出土遺物		
	香山遺跡	縄文土器(深鉢)	
	新宮宮内遺跡	縄文土器片(深鉢) 縄文時代後期 8	
		縄文土器(深鉢) 縄文時代晩期	
		磨製石斧	
		打製石斧	
		石鏃 縄文時代後期・弥生時代中期	
		黒曜石片	
		弥生土器片 6	
		弥生土器片(靱圧痕付着) 3	
		加工斧 7	
		大型蛤刃石斧2・大型蛤刃石斧(製造工程中) 3	
		大型直縁刃石器	
		打製石庖丁	
		磨製石庖丁	
		石庖丁 4	
		鉄製刀子	
		石鏃 3	
		弥生土器(壺) 2	
		弥生土器(甕) 3	
		弥生土器(高杯) 2	
		弥生土器(水差)	
	弥生土器(播磨型鉢)		

考古	新宮宮内遺跡	弥生土器（直口鉢）	
		弥生土器（合蓋甕棺）	
		打製石剣	
		環状石斧 2	
		大型台石（石皿）	
		弥生土器（把手付広片口鉢）	
		分銅形土製品 21	
		弥生土器（手捏ね） 4	
		弥生土器（瓢箪形） 2	
		弥生土器（長頸壺）	
		弥生土器（河内からの搬入品）	
	弥生土器（器台）		
	天神山1号墳	須恵器 7	
	古代城山城	想定復元図	
		須恵器 5	
	栗栖廃寺	軒丸瓦	
	越部廃寺	文字瓦（「大」） 2	
		軒平瓦・軒丸瓦	
	白山神社	塙仏	
	家氏経塚	経筒 2	
		磁器製合子 2	
陶器（瓶子）			
中世城山城	想定復元図		
	備前焼（大甕）		
	輸入陶磁器類 7片		
東川原窯址	新宮焼（桃形鉢） 3片		
	「末廣山」陶印のついた土器片（素地） 3片		
馬立1号墳（姥塚古墳）	装飾付須恵器		
彫刻	新宮町の主な仏像・神像		
		阿弥陀如来立像（金井公民館）	写
		十一面観音坐像（梅岳寺）	写
		聖観音坐像（興聖寺）	写
		地藏菩薩立像（香山薬師堂）	写
		菅天神像（天満神社） 厨子銘	写
		阿弥陀如来立像（明専寺）	写
		阿弥陀如来立像（宝林寺）	写
建築	新宮町の主な建造物		
		天満神社本殿（宮内）	写
		松尾神社農村舞台（善定）	写
		内海家住宅（千木）	写
		田峰家住宅（新宮）	写

新宮町閉町記念特別展示「ふるさとの歴史文化遺産」展示リード文

ロビーパネル展示「古代編」へのいざない

『新宮町史』史料編Ⅰの刊行に向け、編纂委員会の古代史部会では、新宮町域と揖保郡全体に関わる合計61点の文字史料を集め、それぞれの内容を詳しく分析いたしました。中でももっとも幸運だったのは、8世紀初頭に作成された『播磨国風土記』がのこっていた点です。この書物には、現在の町域内に含まれる地名もいくつか書かれ、また当時の生活や信仰に関する話がたくさん載せられています。このようなチャンスに恵まれることは、そう滅多にあることではありません。そこで古代史部会では、この風土記史料の逐条解説に力を注ぎ、町史の利用者が、できるだけ当時の地域生活史に接近できるよう努力いたしました。

当パネル展示コーナーでは、そのような分析を加えた『播磨国風土記』のうち、興味深い何点かの史料の紹介とその分析内容の一端を、以下、4つのパネルに分けて展示したいと思います。

特別展示「ふるさとの歴史文化遺産」中世コーナー

中世のコーナーでは、新宮町史の史料編に収められた史料のなかから、中世の町域の様子をよくあらわす史料を抜粋し、越部荘、城山城、宗教文化の3つのテーマをたてて、解説を加えました。町史史料編の中世には、総数255点の史料と解説が収められていますから、ここで紹介できるのは、ほんのわずかの史料にすぎません。是非、史料編を手にとって、町域の中世史を語る、どんな史料がのこされているのか、ご覧いただきたいと思えます。

近世史 絵図にみる近世の新宮

『播磨 新宮町史』史料編Ⅰの近世編には、支配・土地と年貢・町村政・産業・宿駅・高瀬舟・山論・水論・寺社・生活文化・絵図の11項目の史料を収録しました。近世文書は町内に膨大に残っているため、これらがすべてではありませんが、収録しなかった史料もふまえて読んでいただけるような個別の史料解説を付け加えています。

このコーナーでは、史料編Ⅰに収録した史料を中心に、目で見て楽しめる絵図史料をとりあげました。新宮八幡神社所蔵の「正保播磨国絵図」をはじめ、村絵図・争論絵図など当時の様子がうかがえる史料を選んでいます。

史料編Ⅰには、これら以外に、資料調査で新たに確認された京都府立総合資料館所蔵の「正保播磨国絵図」やたくさんの村絵図も収録していますので、ぜひ一度ご覧ください。

閉庁記念特別展「新宮町の歴史文化遺産」

(平成17年9月24日～30日)

古代ロビーパネル展示解説シート

昔、「揖保」という地名がどのように読まれ、どのような意味だったかご存知でしょうか?。鶯崎の屏風岩をみて、古代の人々はどのように考えたのでしょうか。「香山」や「栗栖」や「越部」の地名の由来は?——

8世紀初頭に作成された国別の地誌、『播磨国風土記』には、こうした新宮町内のいくつかの地名や景観の由来について、その当時の地元の神々や中央の天皇の行跡と結びつけて記されています。現代のわれわれとは異なる、古代の人たち独特の感性や、その基礎にある生活実態の一端がみえてきます。

『新宮町史』史料編Ⅰの第1章(古代)では、こうした風土記の史料も含め、新宮町域と揖保郡全体に関わる合計61点の文字史料を集めました。それぞれの史料の末尾には、従来の史料編のスタイルを改め、近年の新しい研究成果を取り入れた、かなり詳しい解説文を加えました。それらを読むと、古代の新宮町域の生活史、揖保の地の政治史の変遷、地元物産や地域間交通の実態などに、ある程度接近できるよう工夫してあります。

市町合併を前にして、できるだけ多くの町民に本書をご購入していただき、古代の新宮町域に住んだ人々の歴史を知っていただければ幸いです。

第1章(古代)の構成	
第一節 風土記の世界	4～73頁
第二節 発掘された文字史料	74～76頁
第三節 古代新宮の歩み	77～102頁
第四節 古代の支配制度と新宮	103～120頁

このような第1章の史料のうち、当パネル展示コーナーでは、第一節の『播磨国風土記』の史料群の中から、とくに興味深い何点かの史料をとりあげ、その分析内容の一端をご紹介します。

- パネル(1) 揖保の地名のいわれ
- パネル(2) 「いいぼ」から「いぼ」へ
- パネル(3) 鶯崎の屏風岩
- パネル(4) 飯盛山伝承

なお『新宮町史』史料編Ⅰの第1章(古代)の史料収集と解説は、神戸大学文学部地域連携センターのメンバーを中心におこないました。

(文責：古代史部会長 坂江渉)

『播磨新宮町史』史料編Ⅰ 発刊記念特別展示 「新宮の古代・中世・近世」

会 期 : 平成17年10月12日(水)～12月29日(木)
場 所 : 道の駅しんぐう 2階展示室
開催機関 : たつの市教育委員会主催・神戸大学文学部地域連携センター協力

はじめに

平成17年10月1日、新宮町・揖保川町・御津町の揖保郡3町と龍野市が合併し、新しく「たつの市」が誕生しました。新たな第一歩を踏み出した「たつの市」はどんな歴史を刻むのでしょうか。

本展は、このたび完成した『播磨新宮町史』史料編Ⅰの発刊を記念し、古文書・写真パネルなどで、新宮の古代・中世・近世を紹介します。ともに歩み出した市民のみなさまに、新宮の歴史をひも解いていただき、関心を持っていただければ幸いです。

最後になりましたが、本展開催にあたりご協力いただきましたみなさまには厚くお礼申し上げます。

お問い合わせ先 たつの市教育委員会 新宮教育事務所 社会教育課 文化財係
〒679-4392 兵庫県たつの市新宮町宮内16 TEL(0791)75-5450 FAX(0791)75-0353

展示品リスト

区分	テーマ	内容	
古代	『播磨国風土記』の世界	1 揖保の地名のいわれ	播磨国風土記 揖保里粒丘条
			播磨国風土記の写本 揖保郡条の町域部分 (天理大学附属天理図書館提供)
			揖保が「いいぼ」と書かれる木簡の出土 (奈良文化財研究所提供)
		2 「いいぼ」から「いぼ」へ	和名類聚抄
			『和名類聚抄』にみえる郷の分布
			鶯崎の磨崖仏
		3 鶯崎の屏風岩	播磨国風土記 越部里御橋山条
			鶯崎の屏風岩
			古代の刻みハシゴ(京都府加悦町の古墳公園)
			「八十の岩橋」の頂上付近(加古川市)
			丹後の天橋立
		4 飯盛山伝承	播磨国風土記 香山里飯盛山条
			宮内の天神山
			馬立の山の神の祠
			加西市豊倉町の飯盛山
			奈良市飯守町の飯守山
			龍野市揖西町小犬丸の飯盛山
			香川県丸亀市の飯野山
		5 古代の城山城	亀山連峰の(笈)坐山伝承
			城山城の出城
市野保からみた祇園嶽			

			古代城山城想定復元図（木内内則氏作画）
中世	町域にあった荘園 —越部荘—	1 越部荘の成立	藤原俊成処分状断簡（大阪青山歴史文学博物館提供）
		2 少年藤原定家と越部荘 —思い出のなかの越部荘—	明月記（財団法人冷泉家時雨亭文庫提供）
	城山城と嘉吉の乱	1 城山城の築城	学衆方国下用注文
			城山城推定復元図・縄張図（木内内則氏作画）
		2 戦争への備え	学衆方年貢等散用状
		3 城山城の籠城戦—嘉吉の乱—	建内記
	亀山から明石海峡をのぞむ		
	4 城山落城後の戦後処理	室町幕府奉行人奉書	
		焼けこげた土と米	
	新宮町に花開いた中世の宗教文化—禅宗と時宗—	1 中国の僧、城禅寺の額に字を入れる	摩訶師子吼集
			梅岳寺の無縫塔
		2 千本村出身の名僧天隠龍沢	大昌院略記
			「大昌院」扁額
			六道珍皇寺外観
		3 鶯崎生まれの時宗僧国阿	双林寺縁起
鶴嘴山から鶯崎集落をのぞむ			
近世	江戸時代の新宮	興聖寺境内図（興聖寺所蔵）	
		平野村田方・畑方検地帳（平野村自治会文書）	
		時重村・鍛冶屋村・栗田村・上筋原村田畠検地帳 （新宮町役場文書、旧黒坂家文書）	
		篠首村明細帳（丸山武徳家文書）	
		測量方通行につき道筋委細書上（丸山武徳家文書）	
		新宮藩家中掟書（梅岳寺所蔵）	
		西鶯崎駅の街道沿いの絵図（八木恭彦家文書）	
		新宮村船積み争論内済につき取替一札（八木恭彦家文書）	
		曾我井持ち山請書につき傘連判状（齋明寺中央家文書）	
		川嶋花峯の発句（川嶋千代吉所蔵文書）	
		新宮池田家系譜（池田他美子家文書）	
		新宮藩改易につき仕来り覚書写（池田他美子家文書）	
		代呂物品附覚（旧種谷家文書）	
		新宮町宗門改帳（池田他美子家文書）	
商家の嫁としての心得書（旧種谷家文書）			

展示協力者（敬称略・順不同）

池田多美子 川嶋光子 木内内則 齋明寺中央 鈴木明 丸山武徳 矢木智子 八木久恵 興聖寺 梅岳寺 六道珍皇寺
平野自治会 冷泉家時雨亭文庫 天理大学附属天理図書館

近現代1	大上宇市	大上宇市肖像写真	写
		第1回国勢調査の準備資料	
		篠首村関係資料 4点	
		香嶋山水	
		大正拾参年早魃記	
		大水荒記	
		気象関係資料 3点	
		大上宇市のスケッチ 3点	
近現代2	昭和と平成の大合併		
	昭和の合併	合併推進ビラ	
		合併調印書	
		昭和の合併関係史料 2点	
		合併関係新聞記事 2点	パ
	平成の合併	合併協議会だより 全14号	
		合併協定書	
		廃置分合の官報	
考古	新宮町の出土遺物		
	香山遺跡	縄文土器(深鉢)	
	新宮宮内遺跡	縄文土器片(深鉢) 縄文時代後期 8	
		縄文土器(深鉢) 縄文時代晩期	
		磨製石斧	
		打製石斧	
		石鏃 縄文時代後期・弥生時代中期	
		黒曜石片	
		弥生土器片 6	
		弥生土器片(糊圧痕付着) 3	
		加工斧 7	
		大型蛤刃石斧2・大型蛤刃石斧(製造工程中) 3	
		大型直縁刃石器	
		打製石庖丁	
		磨製石庖丁	
		石庖丁 4	
		鉄製刀子	
		石鏃 3	
		弥生土器(壺) 2	
		弥生土器(甕) 3	
		弥生土器(高杯) 2	
		弥生土器(水差)	
	弥生土器(播磨型鉢)		

考古	新宮宮内遺跡	弥生土器（直口鉢）	
		弥生土器（合蓋甕棺）	
		打製石剣	
		環状石斧 2	
		大型台石（石皿）	
		弥生土器（把手付広片口鉢）	
		分銅形土製品 21	
		弥生土器（手捏ね） 4	
		弥生土器（瓢箪形） 2	
		弥生土器（長頸壺）	
		弥生土器（河内からの搬入品）	
		弥生土器（器台）	
	天神山1号墳	須恵器 7	
	古代城山城	想定復元図	
		須恵器 5	
	栗栖廃寺	軒丸瓦	
	越部廃寺	文字瓦（「大」） 2	
		軒平瓦・軒丸瓦	
	白山神社	埴仏	
	家氏経塚	経筒 2	
磁器製合子 2			
陶器（瓶子）			
中世城山城	想定復元図		
	備前焼（大甕）		
	輸入陶磁器類 7片		
東川原窯址	新宮焼（桃形鉢） 3片		
	「末廣山」陶印のついた土器片（素地） 3片		
	馬立1号墳（姥塚古墳）	装飾付須恵器	
彫刻	新宮町の主な仏像・神像		
		阿弥陀如来立像（金井公民館）	写
		十一面観音坐像（梅岳寺）	写
		聖観音坐像（興聖寺）	写
		地藏菩薩立像（香山薬師堂）	写
		菅天神像（天満神社） 厨子銘	写
		阿弥陀如来立像（明専寺）	写
	阿弥陀如来立像（宝林寺）	写	
建築	新宮町の主な建造物		
		天満神社本殿（宮内）	写
		松尾神社農村舞台（善定）	写
		内海家住宅（千本）	写
	田峰家住宅（新宮）	写	

生野書院文書をまもる・活かす

日時：2006年2月19日（日）

場所：生野書院

〒679-3301

朝来市生野町口銀谷 356 番地の 1

TEL&FAX 079-679-4336

生野書院には旧生野代官所関係文書が多数所蔵されています。それらは生野のまちにとって大切な「地域遺産」です。生野書院ではこれまで神戸大学とともにこうした「地域遺産」をまもり、活用していくための取り組みを行ってきました。今回は実際の作業を通じて活動のひとコマをご紹介します。**ぜひ当日書院に見学にいらしてください。**

生野書院建物内部・当日の様子

（奥から順に）和室1・2



整理作業スペース

書院事務所・受付

入り口

《和室2》13:30~14:30
生野書院文書一点一点についての解説を行います。実物にも触れてみてください。昨年度の生野書院文書整理事業の成果です。生野の歴史を体感してください！

☆《和室1》13:00~15:10
生野書院初心者向け古文書講座（第2回）を同時開講！要申込。お問い合わせは生野書院まで。

大学生が古文書の整理をしています。
（10:00~15:30/ただし
12:00~13:00は昼休憩）
こうした整理は、生野書院にある古文書を今後多くの方々に利用していただくためには欠かせない作業です。作業に際しては一点一点文書の内容の詳しい解説を行うなど、様々な工夫を行っています。
作業の様子をぜひご覧になってください！飛び込み参加も大歓迎です！古文書が読めなくても大丈夫です！一緒に整理を体験してみませんか？

【主催】生野書院 神戸大学地域連携センター 【後援】朝来市教育委員会

【お問い合わせ】生野書院（〒679-3301 朝来市生野町口銀谷 356 番地の 1 TEL&FAX 079-679-4336）まで。